

2019年7月31日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が堅調に推移しているものの、観光関連の一部で弱含んでいるほか、生産活動や消費関連、投資関連がやや弱含むなど、全体としてやや弱まっている。

生産活動は、4月の鉱工業生産指数が5か月連続で前年を下回った。電子部品関連は、やや弱含んでいる。食品関連では、畜産がやや弱含んでいる。個人消費関連はやや弱含んでいる。投資関連では、新設住宅着工戸数は前年を下回ったものの、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額は前年を上回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、2か月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は前年の大河ドラマの反動減が一部の施設でみられた。

【生産活動】… やや弱含む

電子部品関連は、やや弱含んでいる。

5月の焼酎生産は3か月ぶりに前年を下回り、出荷量は2か月ぶりに前年を下回った。

4月のかつお節生産は、6か月連続で前年を下回った。

6月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けは前年をやや下回ったものの、民間工事向けは前年を上回り、全体で2.5%増と3か月連続で前年を上回った。

6月の紙パルプ生産は、2か月連続で前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギは前年並み、ヒノキは前年を上回った。

【畜産関連】… やや弱含む

6月の子牛の出荷頭数は前年を下回ったものの、価格はほぼ前年並みだった。6月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4は3か月ぶりに前年を上回った。A3は12か月

連続で前年を上回った。5月の枝肉生産量はほぼ前年並みだった。

6月の豚肉相場はほぼ前年並みだった。5月の枝肉生産量は前年を上回った。

6月のプロイラー相場は、もも肉は前年をやや下回り、むね肉は前年を下回った。
6月の処理羽数は前年をやや下回った。

6月の鶏卵相場は前年を下回った。

【消費関連】… やや弱含み

5月の百貨店・スーパー販売は、衣料品が前年を下回ったものの、飲食料品がほぼ前年並みとなり、全体でもほぼ前年並みだった。5月の専門量販店販売額は前年をやや下回った。

5月の乗用車新車販売台数は、4か月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車は10.5%増、小型車が6.0%減となった。6月の軽自動車はほぼ前年並みだった。

【観光関連】… 一部で弱含み

6月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、関東、九州からの入り込みや、団体客が落ち込んだことなどから、2か月連続で前年を下回った。鹿児島地区は韓国からの入り込みが伸びたものの、関東、九州からの入り込みや団体客が落ち込み、前年とほぼ横ばいとなった。霧島地区は関西、韓国からの入り込みや個人客が伸びたことなどにより、6か月ぶりに前年を上回った。指宿地区は九州、関東からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、6か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は団体客が減少し、2か月連続で前年を下回った。

6月の主要観光施設入場者数は、前年の大河ドラマの反動減が一部の施設でみられた。

【投資関連】… やや弱含み

6月の公共工事は、件数は前年を下回ったものの、請負金額は前年を上回った。5月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を上回った。5月の新設住宅着工戸数は、持家は前年を上回ったものの、貸家、分譲が前年を下回り、全体で10.9%減と2か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、9.5%減となった。

5月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2か月ぶりに前年を下回った。

【貿易関連】… 輸出額、輸入額ともに前年を下回った

5月の**輸出額**はゴムタイヤ及びチューブ、パルプ及び古紙、食料品及び動物が前年を下回り、全体で14.7%減と6か月連続で前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を下回り、全体で15.4%減と3か月ぶりに前年を下回った。

【雇用情勢】… 堅調

5月の**有効求人倍率**は前月と同水準の1.37倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

5月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を3.5%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った

6月の**企業倒産**（負債額1,000万円以上）は、件数が6件で前年同月（7件）を下回り、負債総額は19億44百万円で前年同月（6億12百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（Tel 099-225-7491）